

各地で長寿を祝う会開かれる

9月から10月にかけて、市内各地域や老人福祉施設で、長寿を祝う催しが行われました。各会場では、趣向を凝らした催しを企画。お年寄りは、琴の演奏や保育園児の歌、カラオケ大会などで楽しい一日を過ごしました。

式典で市長は、お祝いの言葉とともに「純粹な心につけ込み、人と社会との信頼関係を逆手に取るなどして市民の財産を奪う振り込め詐欺に注意しましょう」と卑劣な犯罪への注意を呼びかけました。お年寄りを狙う悪質な事件に巻き込まれず、ますますお健やかに長生きをしていただきたいものです。



▲エーデル土山での長寿をお祝いする会

青年海外協力隊 原田千晶さん(甲南)がパラグアイへ

甲南町の原田千晶さんが青年海外協力隊員として9月29日、南米パラグアイへ派遣されました。出発を前に、原田さんは9月18日、市長を表敬訪問し、活動に向けての抱負を述べました。

赴任は2年間で、原田さんは、村落開発普及員として現地の養蜂組合で商品開発や生活改善などに取り組む予定です。

人材派遣会社で日系人に接するうちに、「自分にも何かできないか。現地で経験を活かしてみたい、と強く思うようになった」と話す原田さん。学生時代から8年間、陸上の長距離で培った忍耐力と、通訳の仕事で得た語学力を活かし、現地での活躍が期待されます。



▲中嶋市長に抱負を述べる原田さん

忍者が交通安全確認じや

～秋の全国交通安全運動～

交通事故を無くそうと9月21日から30日まで秋の交通安全運動が、全国各地で展開されました。

甲賀湖南交通安全協会と甲賀署でも運動の始まる前日の20日に三雲ドライブインで啓発キャンペーンを展開、交通安全を呼びかけました。

当日は、忍者にふんじた協会員らが、駐車場に誘導された車の運転手らに手作りの竹製一輪挿しやペットボトルホルダーを配布、「交通安全確認じや(忍者)」と声をかけました。

ドライバーは、突然の忍者の登場に戸惑い気味でしたが、「自分が加害者にも被害者にもならないよう気をつけます」と話し、交通安全への意識を新たにしていました。



▲安全運転を呼びかける甲賀忍者

市外の仲間と交流深める

～甲賀市長杯ミニバスケットボール大会～

土山体育館で9月27日、甲賀市長杯ミニバスケットボール大会2008が開催されました。

市内のスポーツ少年団から男女各4チームと湖南市、三重、岐阜、福井の各県からの招待チームをあわせて計12チームが参加し熱戦を繰り広げました。

市外や県外チームを招待して行われており、団員同士の交流を深める機会となっています。

大会の結果、男子の部は水口ミニバスケットボールスポーツ少年団が、女子の部は甲西菩提寺ミニバスケットボールスポーツ少年団が優勝しました。



▲ボールを追い熱く戦う選手たち

稲刈りやクラフトで秋を満喫

～みなくち子どもの森・収穫祭～

みなくち子どもの森で9月28日、講座「わくわく体験農場」の収穫祭が行われ、参加した親子が稲刈りなどを楽しみました。

自然の中でさまざまな体験をするこの講座では、年間を通して米やソバ、野菜の栽培、生き物観察などが行われています。この日は11組の家族が、鎌を使っての稲刈りと足踏み式脱穀機による脱穀を体験しました。収穫したもち米は12月のもちつきに使われます。

稲刈りの後、参加者は自然館へ移動。木の葉をスタンプしたランチョンマット作りと、もち米を丸めてあんで包むおはぎ作りをしながら、秋の1日を満喫しました。



▲もち米をつぶしておはぎ作り



▲昔ながらの足踏み式脱穀に挑戦

散策シーズンを前に古城山を清掃

～水口ライオンズクラブ～

水口ライオンズクラブの皆さんが9月17日、古城山の清掃作業を実施しました。

水口ライオンズクラブでは、「人と自然に感謝と奉仕」をモットーに清掃活動をされています。今回は、秋の散策シーズンを前に約30名の方により散策道、広場を中心に草刈り作業が行われました。

夏の間に大きく伸びた草も、参加の皆さんの手際よい作業ですっきり。秋本番、快適な古城山ハイキングを満喫できそうです。



▲忠魂碑周辺の草刈りをする水口ライオンズクラブの皆さん